

タイトル	空中回廊を設置し、樹林・樹冠を体験	
概要	里山林において空中回廊を設置し樹冠を体験する。	
管理方法・技術的視点	<p>屋久島の里山エリアにはスタジイ・タブを主体とする照葉樹林となっており亜熱帯系大型シダも繁茂している。</p> <p>この里山林の梢の高さに空中回廊「キャノピ」を設置し、鳥や蝶の目線で自然を観察を実施する新たなツアープログラムに利用している。キャノピーウォーク(回廊)の他、キャノピーロープ(樹間に渡したロープを滑車を使い滑空する)も設定されている。</p>	
備考	<p>屋久島観光は縄文杉に代表される山岳観光が主流を占めており、主要ルート付近の生態系は登山者の一極集中による環境悪化が懸念されている。</p> <p>「屋久島の特徴ある自然は、山岳部にある」とする偏った観光のあり方を見直す手だてとして、島民が生活する里地域に豊富にある照葉樹林にて光を当て、新たな自然との接し方を提案する一環として本事業が取組まれている。</p>	<p>空中回廊「キャノピ」での歩行体験</p> 
場所・主体	鹿児島県屋久島町 有限会社キャノピ屋久島	
URL等	http://canopywalk.web.fc2.com/	